




山行報告書

日時	2017年 11月26日(日)		天候	曇り
山名	第7回登山学校 救助訓練(宝満山)			
CL	M井	参加者	講師 N澤・O保・T田・T藤	
(コース)	かまど神社8時ー宝満山7合目広場9時30分 救助訓練 12時30分ーかまど神社13時30分 準備品(ストック・ビニール袋・タオル又は(バスタオル・風呂敷)・ザック(なるべく大きい物) シュリンゲ・テーピングテープ(伸縮性のない)			
(コメント)	<p>第7回アゼリア登山学校が寒い中行われました、今回はあまり経験出来ない救助訓練でしたが、参加者が少ない事に残念に思います。雨の心配をする中最初は快適に目的地のキャンプ場を目指しましたが、本日皆さん体調不良の為7合目の広場で行う事になりました。経験豊富なM井さん・N澤さんの講習で教えていただきました。</p> <p>①指の骨折・脱臼時の仮固定の仕方。 木の枝で骨折・脱臼ケ所を固定又は指を枝代わりにテーピングテープで固定する。</p> <p>②腕の骨折 ビニール袋の横2か所を切って固定する、N澤さんより何回か教わっていて簡単で良いが、切る場所を間違えると使えないので注意です。</p> <p>③足首捻挫等の固定 シュリンゲで固定するのですが、1.5mの長さでは少し足りなくて難しかったです。</p> <p>④ケガ人を担いで移動させる方法。 ・大き目のザックを逆さにして自分とザックの間に担ぎたい人を入れて担ぐ、その時肩と紐の食込みをタオル等を巻く。 ・ザックを普通に脊負い腰のあたりにストックを入れそこに担ぎたい人を乗せて運ぶ、その時にもストックにタオルを巻く、また落下防止にシュリンゲを担がれる人の背中に回して担ぐ人の前で結んで落下防止にする。 ・ストックを2本人の長さ程度にテーピングテープで固定したものを2本作りその中にウェアの腕部分に通して担架代わりにする、前後のストックに2人で持ち両サイドにシュリンゲ2本をストックに掛けて2人で持ち計4人で運ぶ。</p> <p>以上いずれも長距離の移動は無理でした、またストック使用時は上手くしないとストックが折れる危険性がありました。</p> <p>また説明書きをしましたが、実際にやってみないと出来ないと思います、また時々の練習もしないと忘れてしまいます。救助がなければする事が無い事ですが、あった時に少しでも対応できるように今後も準備だけはしておきたいです。</p> <p style="text-align: right;">(記 T藤)</p>			
費用概算	(交通費/人)	  		
	(その他/人)			